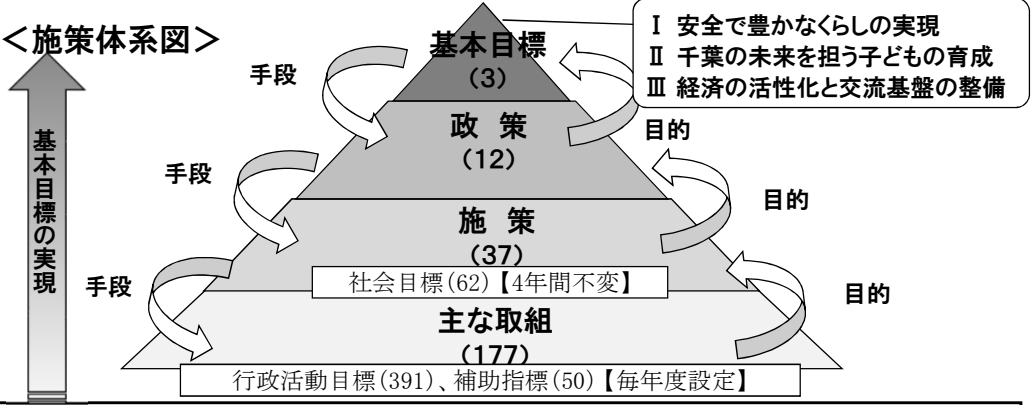


「次世代への飛躍 輝け！ちば元気プラン」政策評価の概要

1. 政策評価制度の概要

平成29年10月に策定した「次世代への飛躍 輝け！ちば元気プラン」の推進に当たっては、計画期間である令和2年度までの4年間で、県民の皆様と共有し力を合わせて実現を目指すべき目標である「社会目標」の進捗状況を、毎年度数値化して把握・分析するとともに、施策や取組の実施状況等を踏まえ、必要となる改善を次の施策展開に反映させるという、政策評価制度を実施しています。



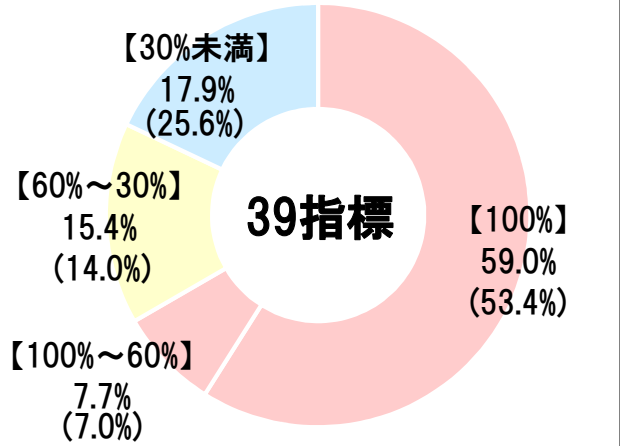
2. 目標の達成状況

(1)社会目標(アウトカム指標)

- 4年間で達成を目指す社会目標については、全37施策で計62指標を設定しています。
- 計画最終年度である令和2年度実績値が現時点で判明している39指標のうち、「学習指導に満足している保護者の割合」や「県内への企業立地件数」など23指標(くらし13指標、子ども6指標、経済4指標)が計画で設定した目標を達成しました。
- 一方、16指標(くらし5指標、子ども6指標、経済5指標)は達成率100%に届きませんでしたが、このうち12指標は目標設定時よりも改善しました。また、16指標のうち、達成率が「30%未満」となっているのは、「不当な契約等により消費者被害を受けた県民の数」や「成田空港の航空旅客数」など7指標です。

【社会目標の達成率】(カッコ内は前年度の進捗率(注)公表値)

基本目標	100%	100%～60%	60%～30%	30%未満	未判明等	計
Ⅰ くらし	13 (12)	1 (2)	3 (4)	1 (3)	11 (8)	29 (29)
Ⅱ 子ども	6 (7)	2 (0)	1 (1)	3 (5)	3 (2)	15 (15)
Ⅲ 経済	4 (4)	0 (1)	2 (1)	3 (3)	9 (9)	18 (18)
計	23 (23)	3 (3)	6 (6)	7 (11)	23 (19)	62 (62)



令和2年度実績値が判明している39指標(令和元年度は43指標)

◆達成率の算出方法

資料3に掲げる「計画策定時の現状値(a)」、「令和2年度の実績値(b)」及び「目標値(c)」を用いて社会目標の達成状況を0%～100%の数値で表したものです。

達成率(%) =
$$\frac{\text{令和2年度の実績値(b)} - \text{計画策定時の現状値(a)}}{\text{目標値(c)} - \text{計画策定時の現状値(a)}}$$

注: 前年度の進捗率とは、「令和元年度の日安値」に対する進捗を表しているため、進捗率100%となっているものは、最終年度の目標を達成しているということではなく、途中段階として順調に推移していたことを表しています。

(2)令和2年度の行政活動目標及び補助指標(アウトプット指標等)

- 令和2年度は、全37施策について、毎年度の県行政の活動量を測る行政活動目標を計391項目、補助指標を計50項目設定し、様々な取組を実施しました。37施策のうち、「進展度」(※)が「60%以上」となっているものは、前年度から5施策減少して11施策(32.4%)となりました。
- 一方、進展度が「30%以上60%未満」となっているものは、前年度と同様の18施策(48.6%)に、また、「30%未満」となっているものは、前年度から5施策増加して8施策(18.9%)となりました。
- このように行政活動目標等の進展度が低下したのは、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンライン等の活用や感染症対策を講じての開催などに取り組んだものの、研修会等の回数や参加者数、立入検査件数などが目標に達しなかったことが主な要因として挙げられます。その他、各分野における人材不足や用地取得等の課題により、未達成となった行政活動目標等もありました。

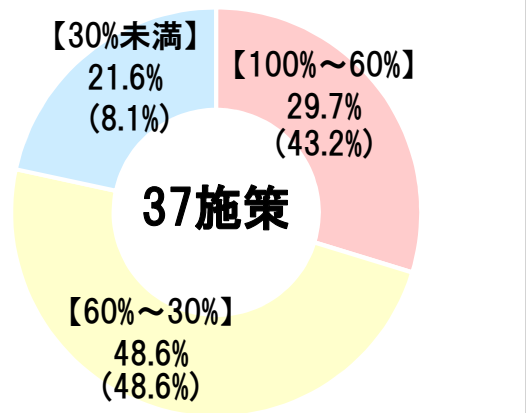
【行政活動目標等の進展度】(カッコ内は前年度公表値)

基本目標	100%～60%	60%～30%	30%未満	計
Ⅰ くらし	5 (5)	7 (9)	5 (3)	17 (17)
Ⅱ 子ども	2 (3)	3 (4)	2 (0)	7 (7)
Ⅲ 経済	4 (8)	8 (5)	1 (0)	13 (13)
計	11 (16)	18 (18)	8 (3)	37 (37)

※進展度とは、1施策における行政活動目標及び補助指標の達成割合を示したものです。

※行政活動目標とは、予算や人員等を踏まえ、県が行政活動の結果として管理すべき単年度の目標を、行政が実施した業務量を測るものさしであるアウトプット指標により設定したものです。

※補助指標とは、社会目標と行政活動目標の結びつきがわかりにくい場合、社会目標と行政活動目標の間の目的・手段の結びつきを補足するために設定したものです。



(3)令和2年度の総括

- 令和2年度は主に新型コロナウイルス感染症の影響により、行政活動目標及び補助指標(アウトプット指標等)の進展度が低下した一方で、社会目標(アウトカム指標)は概ね順調に進捗し、現在実績値が判明している指標のうち59.0%が目標達成しました。
- オンラインを活用して実施するなどの工夫を講じたことや、各種啓発活動等を継続的に実施したことなどにより、社会目標の進捗に一定の寄与をしたものと考えます。また、研修・セミナー等を資料配布・動画配信等に変更するなど、設定した目標以外の方法でも取り組みました。
- 今回の評価で把握した課題を踏まえ、施策の改善を図ってまいります。

【社会目標の達成率・進捗率】 現時点の実績値(公表後判明分含む)

達成率	H29	H30	R1	R2
100%～60%	33 (57.9%)	35 (60.3%)	32 (58.2%)	26 (66.7%)
60%～30%	5 (8.8%)	6 (10.3%)	7 (12.7%)	6 (15.4%)
30%未満	19 (33.3%)	17 (29.3%)	16 (29.1%)	7 (17.9%)
未判明等	5	4	7	23
計	62	62	62	62

※カッコ内の比率は未判明等を除いた上で算出しています。

【行政活動目標等の進展度】

進展度	H29	H30	R1	R2
100%～60%	29 (78.4%)	27 (73.0%)	16 (43.2%)	11 (29.7%)
60%～30%	8 (21.6%)	10 (27.0%)	18 (48.6%)	18 (48.6%)
30%未満	0 (0%)	0 (0%)	3 (8.1%)	8 (21.6%)
計	37	37	37	37